

健康交差点

企画: 日本医師会
No. 43

活

発だった。どこか自分に自信がない少女時代だった。中学の時に体育祭の八百メートル競走で一位になり、それで自信が持てて、陸上を頑張るようになった。高校・大学時代は怪我が多く、大した記録が残せなかったが、結果の良し悪しは別にして、とにかく頑張ることが好きだった。大学四年の時、もう一度走りたいとの思いで、教員志望を変更して、会社に入社した。オリンピックに初出場できたのはその四年後だった。

オリンピックに二度出場した後、ボランテニア活動に飛び込んだが、悲惨な状況のなかでも笑顔や生き生きとした姿を見せるカンボジアの子どもたちの「生きる力」に心を打たれた。若い世代の人々には、自分の生き方に徹底的にこだわって、自分の可能性を最大限に伸ばしてほしいと思う。ボランテニアもそうだが、自分の生き方から目を逸らして、他人の生き方に思いを入れることはできないからだ。まず挑戦することが大切だと思う。



日本医師会「健康交差点」

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
Fax: 03-3946-6295 E-Mail: kousaten@po.med.or.jp

日本医師会ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.med.or.jp/kousaten/>

健康交差点では、皆さんからの
ご意見・ご要望をお待ちしています。
医療に関する川柳も募集しています。

世界に誇る 日本の皆保険制度



国民皆保険制度が始まってから、日本人の健康指標は大きく改善しました。二〇〇〇年にWHO（世界保健機構）が発表した世界の健康達成度報告においては、健康寿命では米国の二十四位を大きく離して世界一位、医療を受ける時の平等性では米国の三十二位に対して三位、健康達成度総合評価は世界一位となっています。

しかも、国内総生産（GDP）比の医療費は米国が世界一高いのに対し、日本は十八位と、ずっと低い医療費でこれらの優れた成果を達成していることが分かります。日本の皆保険制度は、世界の医療制度のなかの金メダルです。